

水田転換畑大豆栽培における 加里肥料の施用効果

開花期頃の転作大豆に こんな症状
出ていませんか？

- ・ 株が小さい
- ・ 葉のふちが
黄色い



それ・・・加里が足り
ていないのかもしれ
ませんよ・・・



大豆のこのような症状（加里欠乏症状）は、土壌中の加里飽和度がおよそ1%以下になるとちらほら見え始めます

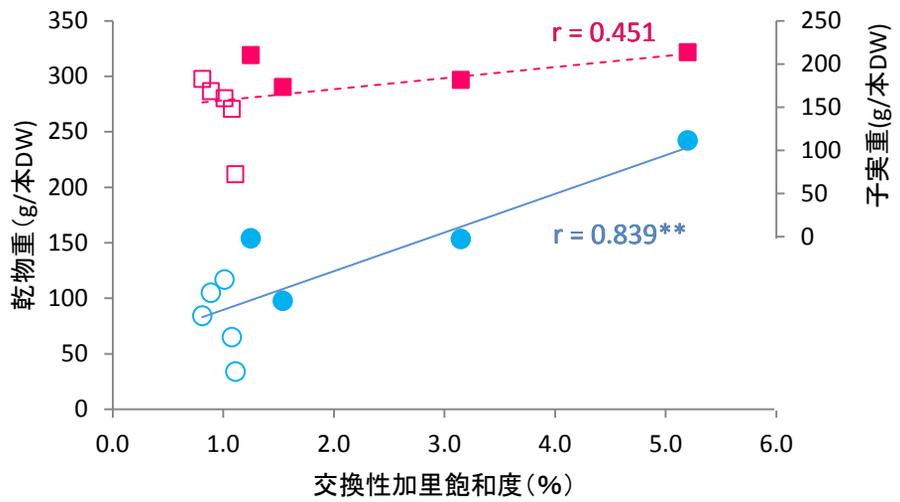
見え始めたら、それはもう

赤信号!



そうなる前に、加里肥料を適切に施用
しましょう!

土壌中の加里飽和度が低いと、大豆の乾物重や子実重が低くなる傾向があります



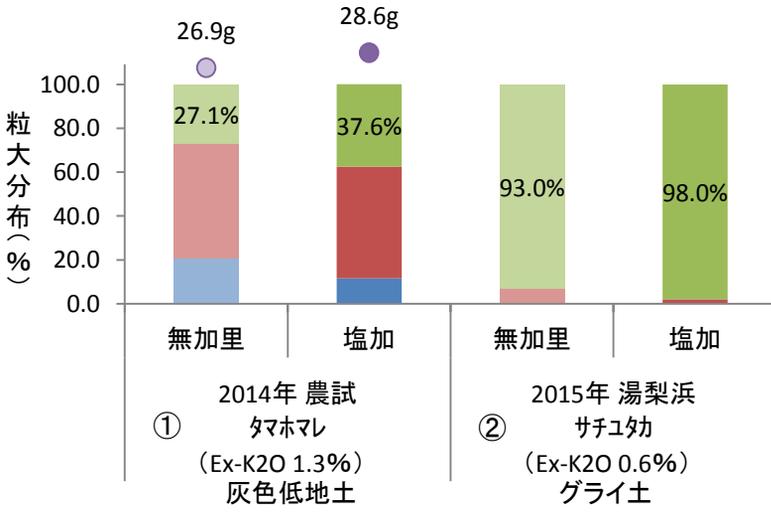
● 最大繁茂期 乾物重 ■ 成熟期 子実重

注：凡例白抜きは大豆に加里欠乏症状が観察されたポット

そこで

加里飽和度が低いほ場に、塩化加里を13~20kg/10a施用してみました

【粒の充実】

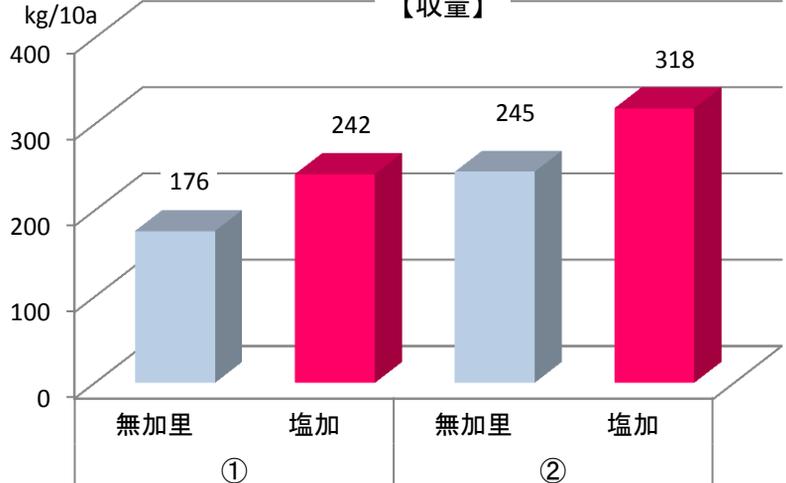


すると...

大粒率が高まり、百粒重も重くなりました！

結果、収量もアップ！？

【収量】



大豆は加里吸収の多い作物です
 土壌診断に基づいて適切な加里肥料の施用に努めましょう

※本書から転載複製する場合には鳥取県農業試験場の許可を受けて下さい